

■ お申込み&お問い合わせ先

ご質問等、お気軽にお問い合わせください

京都府地球温暖化防止活動推進センター（担当：浅井まで）
〒604-8417 京都市中京区西ノ京内畑町 41 番 3
TEL 075-803-1128 FAX 803-1130 メールアドレス center@kcfca.or.jp

A もしくは B のどちらかのみご記入のうえ、FAX もしくはメールにて送付ください。

A 職場受け取り 1 カ月間チャレンジ・参加申込用紙

事業所名	
所在地	
ご担当者名	
ご担当者の電話番号	ご担当者の FAX
ご担当者のメール	
参加内容 (どちらかに☑)	<input type="checkbox"/> 職場受け取りの試行実施へ参加 <input type="checkbox"/> 従業員へ再配達削減啓発パンフレットを配布
従業員数	人
ホームページへの事業所名掲載	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
環境省 COOL CHOICE	<input type="checkbox"/> 賛同している <input type="checkbox"/> 賛同していない <input type="checkbox"/> わからない
ツール (必要であれば☑)	<input type="checkbox"/> 従業員への通知文ひな型 <input type="checkbox"/> 「再配達削減プロジェクト 賛同事業所」ステッカー
ご質問等、何かありましたらご記入ください。	

お申込みありがとうございます。後日、担当よりパンフレット等をお送りします。

B アンケート【職場受け取りが難しい理由】

業種	従業員数	人
貴社にて職場受け取りの実施が難しい理由・原因を教えてください。		

アンケートにご協力ありがとうございます。

宅配便・再配達削減チャレンジ!

職場受け取り1カ月間チャレンジ 参加企業募集中!



「職場受け取り」って?

職場に個人の荷物(宅配便)を届けてもらい、
宅配便の再配達を減らす取り組みです。

50人ぐらいまでの、お互いに顔がわかるぐらいの規模の、
アットホームな企業・事業所さんに特にお勧め!

職場受け取りは、

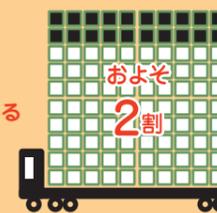
- コスト0で、すぐに始められる「社会貢献」です!
- 従業員の働きやすさ向上(福利厚生)にも繋がります。
- 実践企業さん、増えています。従業員さんにも好評です。

再配達削減→社会的損失を減らせます。

- インターネット通販等の拡大により、近年、宅配便の個数が増加。ドライバー不足等の労働問題も。



宅配便が再配達されている割合は全体の



- 再配達のトラックから排出されるCO₂はおよそ42万トン。地球温暖化→環境問題にも。



宅配便の再配達により消費されている労働力は 1.8億時間

これは例えるなら...

10人のうち1人のドライバーは、一日中再配達を担当している計算になります。



職場受け取りで再配達が減ると、社会問題(労働問題)も環境問題も改善につながり、社会的損失を減らすことができます。

なぜ今、職場受け取りなの？

現代版コミュニティ受け取りが必要とされています

ひと昔前は、お隣さんなどご近所のコミュニティで受け取りがされていましたが、プライバシー等の問題もあり、現在はされなくなっています。そんな中、毎日顔を合わせる職場で荷物を受け取ることは、現代版のコミュニティ受け取りと言えます。

職場受け取りにすると、再配達が減るだけでなく、複数の宛先のものをまとめて配達することができ、配達件数そのものを減らすことにも繋がります。職場受け取りは、再配達削減をするための大変効果的な取り組みなのです！



1日にどれくらい荷物が来る？実践事例はある？



社員50名・平均年齢29歳のカルテットコミュニケーションズさんの場合、個人の荷物の職場受け取りは、平均すると1日に1件程度だそうです。職場受け取りをすると、荷物の受け取りのために早退する必要もなくなり、会社にとっても社員さんにとっても利便性が上がります。家族に内緒でプレゼントを受け取ることもでき、たいへん好評だそうです。

会社に届けるものは、各個人で判断します。大きすぎるものや同僚に知られたくないもの、生ものなどはもちろん自宅で受け取ります。すべての荷物を職場で受け取るわけではありません。なので、職場受け取りで問題が起こったことはないとのこと。

効果を実感された堤社長は、知り合いの企業にも呼び掛けて、草の根運動という形で「職場受け取り運動」を開始されました。

この運動は、2017年に環境省COOL CHOICE LEADERS AWARDの優秀賞を受賞されるなど、各方面からその取り組みが評価されています。

職場受け取り運動についてはコチラ <http://shokuba-uketori.com/>

職場受け取り運動に参加している企業さんの平均的な受け取り数は1カ月で5〜20個ほどです。

どうやったら職場受け取りができるの？

全従業員に「職場へ個人の荷物を届けてもいい」と周知するだけです

全従業員へ「職場に個人の荷物を届けてもいい」ということを周知するだけです。小規模の会社であれば、コストもスペースも不要です。

受け取りまでの流れ

- 1 注文時に、送り先を会社に指定する（「〇〇会社気付 〇〇(個人名)宛」とすると個人の荷物であることが分かりやすい）
- 2 配達されたら、入り口近くの従業員さんが受け取り、注文者に渡す（デスク等に置く）
- 3 注文者は受け取りをしてくれた従業員さんにお礼を言う



職場受け取り1カ月チャレンジにお申込みいただいた場合、ご希望に応じて、従業員さん宛の通知文ひな型や、再配達削減パンフレット、再配達削減賛同事業所ステッカー等をお送りします。

職場受け取り1カ月間チャレンジの参加方法は？

参加申込用紙をFAXまたはメールでお送りください。
アンケートに答えるだけ、従業員にパンフレットを配布するだけの参加もOK

申込の上、2018年12月＝温暖化防止月間の1ヶ月間、職場受け取りの試行実施にご協力ください。なお、ご参加いただいた事業所様のお名前は、社会的損失の削減にご協力くださる事業所様として、差し支えなければ京都府地球温暖化防止活動推進センターのウェブサイトに掲載させていただきます。

職場受け取りの実践が難しい場合、「職場受け取りが難しい理由に関するアンケートへの回答」または「従業員さんへの啓発（再配達削減啓発パンフレットの配布）」という簡単な参加方法でもO.K.です。

職場受け取りの試行実施 ご参加について

- 期間は2018年12月の1カ月です。多少、実施期間が前後してもかまいません。
- 環境省の「COOL CHOICE できるだけ1回で受け取りませんかキャンペーン」にご賛同ください。（参加申し込みされた後に用紙等をお送り致します）。環境省のホームページに事業所名が掲載されます。
- 全従業員に「個人の荷物を職場で受け取ってもよい」ということを周知してください。周知方法は、各社のやりやすい方法でかまいません（※従業員宛て通知文のひな型をご提供できます）。
- 従業員さんに「再配達削減チャレンジ！」パンフレットを配布してください。
- 支社や支店、営業所のみのお試し参加も可能です。
- 試行期間終了後、簡単なアンケートにご協力をお願いします。
- 期間終了後、やってよかったという会社さんは、ぜひ続けていただけると嬉しいです。
- もし職場受け取り実施中に、何か不都合が起こった場合は、期間の途中で終了されてもかまいません。その場合は、もし可能であれば、こういった問題が起こったか等を教えていただけるとありがたいです（今後の活動の参考とさせていただきます）。